

(別紙4(2))

事業所名 グループホームペガサス春日

## 目標達成計画

作成日: 令和 3年 1月 31日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35 (13)	水害などの非常災害時における併設特養職員との連携行動を勉強する機会が少ない。	勉強会の開催しKYTを含めいろいろなケースでの対応をシミュレーションする。	勤務シフトを調整し、ホーム会議時に枠を設けるなど定期的に行えるように企画立案する。	6ヶ月
2	23 (9)	カンファレンス(職員会議)が常勤者のみで行われており非常勤者は、議事録閲覧のみとなっているため情報共有が出来ていない。	多くの職員がカンファレンスに参加し情報の共有に努める。	勤務シフト・時間を調整し、会議の設定をする。	12ヶ月
3	13	外部研修の参加がなかなかできていないため新しい情報が入っていない。	研修・勉強会の参加率を高め知識向上に努める。	可能な限り必要な外部研修に参加できるようにシフト調整するとともに、自己勉強を含め新しい情報が入ってくるようにする。	12ヶ月
4					
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。